

Medical Management Specialist MMS NEWS

2011
5/2
5月号

●発行/一般社団法人
日本医療経営実践協会
(JMMPA)
〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14
神田平成ビル7F
●編集/日本医療企画
●毎月1日発行

お問い合わせ先 一般社団法人 日本医療経営実践協会 事務局 TEL.03-5296-1933 FAX.03-5296-1934 http://www.jmmpa.jp/

緊急レポート 立ち上がる ニッポンの 医療機関

患者救済、地域の復興に向けて 奮闘する医療経営士たち

「東北地方太平洋沖地震」発生に伴い、震災を免れた東北各地の医療機関では、被災患者の受入れ等が行われている。医療スタッフの不眠不休で診療に当たっている一方で、診療環境整備に最善を尽くす経営部門・事務部門スタッフたちの活躍も見逃せない。一般社団法人日本医療経営実践協会会員の医療経営士の中にも、東北地方の医療機関に勤務する方々がおられ、患者救済、地域復興のため日々奮闘されている。2名の会員医療経営士に現場の状況、経営部門・事務部門スタッフの役割などについて緊急レポートしていただいた。

福島県 喜多方市 星 賢一 (医療経営士3級) 医療法人昨雲会飯塚病院附属有隣院事務部長

◎病院概要

福島県の会津北西部(人口約52,500人)にある喜多方市において急性期医療(2次救急)中心に医療提供(一般病床123・療養病床37)を行っている。

◎現状

浜通り沿岸部や福島第一原発から直線距離約105kmに位置する当院では、幸い今回の地震や津波、原発事故による直接の被害を受けることはなかった。現在、被災地の医療機関等から多くの入院患者を受入れ、さらには原発事故後、着の身着のまま喜多方市内の緊急避難所や旅館に避難されてきた双葉郡等にお住まいの方々に対す

◎事務職員の役割

震災発生直後は、高速道路や国道等が通行止めになり、物流がストップ。医薬品、主に人工透析に用いる医療材料をはじめ、燃料(車のガソリン、非常用発電機や暖房等に使用する重油・灯油等)、食料等が不足し、医療を継続するために必要な物資確保のために、事務職員が休日返上で奔走。3日後に燃料を、7日後に食糧等を確保することができた。

医師や看護師と避難所に同伴し、具合が悪い被災者をリストアップし、容態に応じ送迎の手配、今後の医療費

の相談、さらには入院患者や透析患者の受入れ調整などを行った。この際、一番苦慮したのは、津波等でカルテなどが消失し、多くの患者様の基本情報や治療経過がまったくわからなくなってしまうこと。15名の情報収集を1から始め、10日ほど費やした。

外来患者に対し、正面玄関で一般と被災地の患者様を分けて聞き取りを行い(必要に応じて放射線量の被曝チェック)、他の患者様や医療スタッフへの二次被曝防止の対策を講じ、合わせて簡易除染室の設置もした。

病院全体で情報の共有化を目的に、毎日、地震対策会議を開催(メンバーは全医師を含めた各部署の所属

長)。会議の進行と取りまとめを事務職員が行っている。ここで共有した情報は、水道・電気・ガスなどのライフラインの復旧事情、医薬品・医療材料、燃料、食料等の備蓄・入荷状況、被災地からの患者様の受入れ状況と空きベッド数など。

また、地震に関する情報(特に関係省庁等から配信されるFAX等資料)を収集・整理し、各部門に伝達している。会議録を作成し、欠席者等にも配布している。

◎事務職員としての有事の際の対応
医師をはじめ、医療スタッフが診療に専念・集中できる職場の環境づくり。
・国(厚生労働省等)や県、市町村などから配

信される最新情報の正確な把握と、医療現場や患者様への伝達。
・医療スタッフと患者様をつなぐ「縁」の下の力持ち的存在に徹する。

◎最後に

この度の「東北地方太平洋沖地震」被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、有隣病院へのお心

遣いに感謝申し上げます。



医療費の相談受付等を事務員が行っている

宮城県 仙台市 長澤 良相 (医療経営士3級) 独立行政法人国立病院機構 宮城病院事務部長兼企画室長

◎病院概要

宮城県南部沿岸の国道6号線沿いの福島県元町に位置する、神経疾患(神経内科・脳外科)専門医療施設(ALS、パーキンソン病、脳血管疾患中心)に34

◎被災状況①施設

重症心身障害者病棟)。震災による津波被害で、病院が所在する山元町の65%の家屋が流出。病院まで津波が到達することはなかったが、施設やライフラインに大きな被害を受けた。(2面へつづく)

「医療経営士」情報を知り、「医療経営」を深めるための1冊

最新 医療経営 Phase3

2011年6月号(2011年5月10日発売)
フェイス・スリー ●毎月10日発行
●定価: 1,224円(税込)
●定期購読料: 14,668円(税込)

直前対策 「医療経営士2級」試験予想問題
特集 「つながり」が生むロコミ・情報収集・マーケティング
病院版 ソーシャルメディア活用術
第2特集 自部門最適だけに終わっていないか
全体最適に導く部門「間」マネジメント

病棟建物に大きな被害はなかったが、外来棟増築の接続部の漏水、給水給湯設備の漏水、NTT東日本およびPHS基地局停電による電話・インターネット回線遮断、大型医療機器はすべて使用不能に。特に通信手段の遮断の影響は大きく、外部との連絡が取れないために、復旧と物資調達に時間を要した。

津波により変電所が水没し、3月16日から送電停止。4月6日の仮復旧まで非常用自家発電装置の稼働と部分停電によりしのいだ。

◎被災状況②患者様対応
応一院外への搬送

病院から約1km以内の地域まで津波が到達し、大津波警報発令後は病棟1階入院患者を病棟2階等にストレッチャーで移動させる等の対応を行った。また、地域の被災者の受入れ体制を強化するため、神経難病拠点病院ネットワークを通じ、人工呼吸器装着のALSの患者様を東大病院、東京医科歯科大付属病院、独立行政法人国立病院機構新潟病院に自

衛隊のヘリで搬送。搬送に際しては当院職員、国立病院機構D-MATチーム、国立病院機構医療支援チームの連携によりスムーズに進行できた。



避難所に支援物資を届ける事務幹事職員

◎被災状況③患者様対応
応一自院への受入れ

地震発生直後は、統括診療部長を中心に救急外来体制に切り替え、津波等による低体温症状、外傷のある患者様の受入れを行った(電話回線の遮断により救急隊からの搬送連絡不通状態が続く、次々と患者様が搬送される状況だった)。

また、避難所や自宅から直接来院される患者様も多く、診察室からは患者様が溢れ、廊下にソファやヤマトレッチャーを並べた状況

態が1週間以上続いた。玄関に医師、看護師、事務職員を24時間交代で配置し対応した。

現在は通常診療体制に戻り、引き続き避難者および地域住民の受入れを行うとともに、本来の機能である神経難病の専門医療を実施。さらに、福島原発事故の影響を受けている福島県南相馬市、相馬市からの患者様受入れの準備も行っている。

◎事務職員の役割

地震発生直後、私を含めた幹部職員と一部事務職員で「災害対策本部」を立ち上げ、本部・事務室に11日間泊まり込み、院内情報(職員の被災状況含む)の集約、ライフラインの復旧計画策定を行った。復旧作業においては、国立病院機構北海道東北ブロック事務所および仙台医療センターの協力を得て、衛星携帯電話を2台設置し、ヘリ搬送の調整や自治体との連絡調整を行った。同時に、患者様の食料、医薬品、診療材料、燃料調達も担当。

また、家屋を失い病院内に非難されている町民に対し、院内のリハビリ訓練棟を仮設の一時避難所として開放し、寝具や食事の提供に当たった。事務部長、

管理課長を中心に、各地から届く支援物資の受入れや仕分けを担当し、福島県新地町、宮城県山元町の近隣避難所を廻り、食料、日用品、衣類等を配布した。避難者リストの揭示、行方不明者の問い合わせへの対応も事務職員中心に行った。

町内で支援活動を展開している災害支援自衛隊、医療支援チームおよび開業医との連携については、院内会議での毎日の打ち合わせを通じて避難所の状況(感染症発生の有無)、医療支援計画等の検討および報告を行っている(現在も実施中)。

◎最後に

この度の震災により被災された地域、皆様方に心よりお見舞い申し上げます。また、宮城病院に対し全国各地の皆様から多くのご支援をいただきましたことにお礼申し上げます。

Interview インタビュー

「医療経営士3級」資格認定試験合格者に聞く! 第2回
257人(暫定)が合格した、第2回「医療経営士3級」資格認定試験(震災により受験できなかった方への追試験は4月24日(日)実施)。合格者のうち、実際の経営幹部である医療センターの副センター長、経営者の意思決定をサポートする経営企画室室長に話をうかがった。



Ikeda Yukio
東京医科大学
八王子医療センター
副センター長・
脳神経外科科長

池田幸穂

あ
る学会に参加した際、知り合いの病院の先生より、この資格認定に関するお話をいただき、書店で「医療経営士テキスト」シリーズの存在を知りました。以前より、本テキストシリーズ監修の川淵孝一教授の著書

を存じており、「川淵先生が監修をされているのなら、確かな内容だろう」と、数冊を手にとって内容を確認してみました。

現在の副センター長(前・卒後臨床研修センター長)という立場においては「医療マネジメント知識が必要である」と認識しており、これをよい機会と捉え、自信はありませんでしたが受験を決意。テキストと予想問題集の通読を中心に、1カ

月ほどの試験対策を経て試験に臨みました。臨床を持っている立場では、「3級」資格取得で精一杯なところもありますが、医療経営の本質においては、どの組織にも共通するマネジメントがあり、それを身に付けることも意義あるものと考えています。さらに広い視野を持って様々な職種に努力してまいりたいと考えています。



Niwa Masaki
医療法人天馬会
チクバ外科胃腸科肛門科病院
経営企画室
室長

丹羽正樹

昨
年、長年勤めていた病院を退職し、当院に入職致しました。当院の経営者は、真剣に病院経営について考えており、私にとって共感できる部分が多くありました。また、これまでの経験を

活かしながら、さらに勉強できるように「医療経営士」の資格取得を推奨してくれました。このようなバックアップを受けて、受験を決意しました。

試験3カ月ほど前より開始。病院勤務が長いので、知っている内容は省略し、知らないテーマのテキストを中心にマーカーを引くなど要点を整理しました。また、過去試験の問題集や「直前短期集中講座」にも、知識の確認の意味で取り組みました。

当院は大腸肛門領域に特化した消化器専門病院ですが、今の時代、舵取りを少しでも誤れば、たちまち経営に影響します。これからの病院経営においては、組織の継続的管理・運営と、広い視野で物事を考える必要性を感じています。「医療経営士」を通じて得た知識・理論を用い、経営者と現場を「わかりやすく」つなぐ全体最適化の役割を果たす所存です。今後とも精進してまいります。

リレー連載

医療経営士として押さえておくべき最新「医療経営」情報

第5回

患者は終末期医療ケアを再考し 医療関係者はその意思の尊重を

生命倫理の1番目の原則となっている自己決定の尊重。超高齢社会を迎え、認知症などの患者の増加により、社会問題となり始めている。連載第5回目は「生命倫理/医療倫理」の執筆を担当した東京大学大学院医学系研究科医療倫理学分野客員研究員の箕岡真子氏に、認知症やがん終末期の患者の自己決定権について解説してもらう。



今月の講師

箕岡真子氏

東京大学大学院医学系研究科 医療倫理学分野客員研究員

みのおか・まさこ ● 東京大学大学院医学系研究科医療倫理学分野客員研究員、箕岡真子氏。浜松医科大学医学部卒業、早稲田大学大学院(バイオエシックス専攻)卒業。主な研究領域は、終末期の医療ケアの倫理、高齢者ケアの倫理、介護倫理、認知症ケアの倫理。主な著書に、「私の四つのお願い」(ワールドプランニング、2011年)などがある。

患者は自分の受ける医療について “知る権利” “選択する権利” を有する

医療従事者にとっ て、日常臨床において患者の尊厳に配慮することは大切である。特に、患者の自己決定の権利の尊重は、患者の尊厳の配慮にもつながる。

2000年以上前から連続と続いてきたヒポクラテスの医の倫理は、「医師は患者のためにもっとも善いと考える医療を提供し、患者はその医師を信頼し任せる」というものであった。しかし、残念ながら、20世紀になつて医師と患者の信頼関係を揺るがす――例えばメタスギギー梅毒研究のような事件が起こってしまった。

こういった事件に対する反省により「バイオエシックス(生命倫理)」という学問が誕生

自己決定の権利を行使する手段 「事前指示」を考える

このように、現代の医療現場では、自分のことを自分で決定する自己決定の権利が当たり前の現実となっている。しかし、もし自分のことを自分で決めることができなくなってしまう病気、例えば認知症やがん終末期のケースでは、どのようにすれば個人の自己決定の権利を尊重することができるのであろうか。

これは、法的には判例の積み重ねによりインフォームド・コンセントの法理として確立してきた。通常、身体を傷つける行為は傷害罪を構成するが、手術等の身体を傷つけることになる侵襲的医療行為は、法的には、本人の同意があることによつて、その違法性が阻却されることとなる。

自己決定の権利を、意思能力(ここでは自分の医療について自分で決めることができなくなってしまった場合にも行使する手段として「事前指示」がある。事前指示の目的は、事前指示書『私の四つのお願い』(箕岡真子、ワールドプランニング

刊、2011年)に「あなたが重い病気にかかり自分の意思を伝えることができなくなった時に、助かる見込みがない終末期であると適切に判断されたのであれば、自分が受ける医療ケアをどうしてほしいのかということを、家族をはじめあなたに親しい人々、医療担当者に伝えることをお手伝いいたします」と記されているとおりである。

例えば現在、認知症患者の数の増加が著しい。終末期には嚥下障害のため飲食ができなくなるが、その際「あなたはお腹に穴を開けて胃ろうから栄養補給することを望みますか? それとも、口腔ケアと最期まで口から食べ物を与えてもらいたいかな」といったことを、

自分で自分のことを決められるうちに、事前指示をしておくことができるということだ。

具体的には、①あなたに代わって、あなたの医療やケアに関する判断・決定をしてほしい人、②あなたが望む医療処置・望まない医療処置について、③あなたの残された人生を快適に過ごし、充実したものにするために、④あなたの大切な人々に伝えたいこと――の4つをお願いからなっている。

超高齢社会を迎え、自分自身の終末期医療ケアについて、一度考えてみる機会をもつことは将来的に重要なことであろうし、医療関係者は、それを尊重する必要があろう。

*アメリカの連邦衛生局は、1932年から40年にわたる、貧しい小作人の黒人男性に、梅毒研究に関する非人道的な人体実験を行った。

今月のテキスト



医療経営士テキスト 初級・8巻 「医療倫理/生命倫理」 ―医療人としての基礎知識― 編著者代表: 箕岡真子 体裁: B5判・114頁 定価: 2,625円 (本体2,500円+税5%)

第3回「医療経営士3級」資格認定試験 直前ポイント整理講座のご案内

株日本医療企画教育事業本部 TEL.03-3256-2863 FAX.03-3256-2809 担当:三浦/鈴木

第3回「医療経営士3級」資格認定試験(6月5日〔日〕に実施)に向けて、直前ポイント整理講座を行います。本講座は、医療機関での現場経験があり、また『医療経営士テキストシリーズ』の執筆者である山本康弘氏が講師を務めます。過去2回の出題傾向の分析により整理したポイントを基に効率的な試験対策を行うことができます。



主催: (株)日本医療企画 講師: 山本康弘氏 国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科教授 開催日: 平成23年5月22日(日) 場所: エッサム神田ホール 最寄駅: JR神田駅・東京メトロ銀座線神田駅 受講料: 21,000円(税込) 教材: 日本医療企画発行『医療経営士テキスト初級全8巻』を教材として使用します。

Table with 3 columns: 時限, 時間, 主な講義内容. It lists 4 sessions with their respective times and topics such as '医療人としての基礎知識' and '医療倫理'.



●日本医療経営実践協会北陸支部(石川県金沢市)

神野正博氏が支部長 副支部長は笠島學氏、仲井培雄氏に決定

3月25日、日本医療経営実践協会の北陸支部設立総会がANAクラウンプラザホテル金沢にて開催された。

設立総会には、北陸を代表する医療経営者10人のほか、協会本部から皆川尚史代表理事代行、林諄理事の2人も参加した。

総会では、支部役員の出選について協議。支部長には協会本部理事も務める神野正博氏(社会医療法人財団重仙会理事長)が満場一致で選ばれた。また、副支部長には笠島學氏(医療法人社団紫蘭会理事長)と仲井培雄氏(医療法人社団和楽仁理事長)、事務局長には谷寛憲氏(医療法人

社団浅ノ川浅ノ川総合病院事務長)が選出され、神野支部長を中心とした組織体制が正式に移動することとなった。

平成23年度の事業計画として、「経営実践研究会(仮称)」の定期開催が合意された。研究会テーマは、組織改革、業務改善、地域連携、ITなど各医療機関に共通する話題を取り上げる。年間スケジュールおよび第1回開催日は近日発表予定。

「医療経営士3級合格者の集い」も同時開催 同日、「医療経営士3級合格者の集い」も開催。北陸地方の合格者36人のうち、11人が出席した。

先の東日本大震災の被災者やその家族の方々に配慮し、本部理事、支部役員、3級合格者ら全員による1分間の黙祷から会はスタート。乾杯などの儀式は省略し、慎ましく行われた。

しかし、会が進行し、合格者による「病院経営に携わっていく意気込み」の発表から、場内の雰囲気は一変。「協

会のホームページで自分の受験番号を見つけた時、学生時代のピュアな気持ちを思い出し、勉学に励む大切さを再認識した。これまでは、自分が関わる仕事の分野にしか目を向けられなかったが、視野を広げ、幅広い知識の習得の必要があると痛感した」などの意見が寄せられた。中には、震災ショックに立ち向かう力強い決意表明もあり、参加者からひと際大きな拍手を浴びていた。

それらのスピーチを受け、神野正博支部長からは合格者に対するエールが贈られた。「これからの医療界には若い世代の台頭が不可欠。貪欲に学び、経営感覚を磨き、積極的に病院経営に参画して欲しい」という激励に、合格者たちは目を輝かせながら頷いていた。



設立総会の様子。神野北陸支部長(中央)、皆川代表理事代行(中央右)、林理事(中央左)

2011年6月5日(日)実施

第1回「医療経営士2級」&第3回「医療経営士3級」資格認定試験 予想問題

「第1回「医療経営士2級」資格認定試験(6月5日実施)」の出願受付の締切(5月6日(金))が迫っている。2分野19科目と出題が広範囲に及ぶため、ポイントを押さえた学習が合否の分かれ目といえそう。

「医療経営士3級」資格認定試験において得点割合の低いテーマの1つ「診療報酬」。連載3回目は、診療報酬と総合(院内掲示)を1問ずつ出題 作問/解答・解説:東日本税理士法人 中小企業診断士 星 多絵子 ホームページ http://www.higashinihon.or.jp/ ブログ http://blog.livedoor.jp/zvezdahoshi

第1回「医療経営士2級」資格認定試験 予想問題 【第1分野(9)/第2分野(7)】

問1 第1分野(9) 財務会計/資金調達(2) 資金調達 病院の資金調達において検討すべき条件について、以下の選択肢のうち最も適切でないものを1つ選べ。

- 【選択肢】 ① 借入先(もしくは調達方法)と借入期間 ② 返済方法 ③ 金利 ④ 病院機能評価 ⑤ 担保・見返り・保証人

問2 第2分野(7) 業務改革 未収金対策のポイントについて、以下の選択肢のうち最も適切でないものを1つ選べ。

- 【選択肢】 ① 発生の予防 ② 管理の厳正化 ③ 回収の強化 ④ 延滞日数分の追徴課金 ⑤ 支払い方法の簡便化

第3回「医療経営士3級」資格認定試験 予想問題 診療報酬&総合(院内掲示)

問1 診療報酬の構造について、以下の選択肢のうち適切なものを3つ選べ。

- 【選択肢】 ① 診療報酬は基本診療料と特掲診療料により構成されるが、基本診療料には救急救命入院料や回復期リハビリテーション病棟入院料のような特定入院料は含まれない。 ② 2008(平成20)年4月の診療報酬改定で、それまでは特掲診療料の第3部検査にあった病理学的検査は第13部に移り、名称も病理診断に変更された。 ③ 入院基本料は、看護配置(看護職員1人当たりの患者数)が手厚く、患者の平均在院日数が短いほど、高い診療報酬が設定されており、現在5対1が最高点数である。 ④ 入院基本料等加算は、さまざまな加算項目が設定されており、それぞれ要件を満たしていれば、病院ごとの入院基本料にいくつでも上乗せして算定することができる。 ⑤ 特掲診療料には医学管理等、在宅医療、検査、画像診断、投薬、注射、リハビリテーション、精神科専門療法、処置、手術、麻酔、放射線治療、病理診断の13項目があり、診療内容によって出来高で算定する仕組みになっている

問2 医療法第14条の2に規定される医療機関の院内掲示義務について、以下の選択肢のうち正しいものを3つ選べ。

- 【選択肢】 ① 開設者の氏名 ② 診療に従事する医師又は歯科医師の氏名 ③ 医師又は歯科医師の診療日及び診療時間 ④ 建物内部の案内 ⑤ 入院基本料に関する事項(看護要員の対患者割合、看護要員の構成)

○ 解答・解説は、日本医療経営実践協会ホームページ(http://www.jmmpa.jp/jmp_mmc_collabo.html)に5月9日(月)に掲載予定。

協力:『最新 医療経営Phase3』編集部(日本医療企画)

銚子市立総合病院、衝撃の破たんドキュメント

暴かれた地域医療の実像 好評発売中!

序章:銚子市とのかかわりは、こうして始まった 第1章:進む医師現象、資金不足、そして迎えた終焉 第2章:市長リコールの動きと病院再生への道 第3章:市政混迷のなかで忘れ去られた争点 第4章:市長交代、そして銚子総合病院のその後 最終章:銚子総合病院休止事件から学ぶこと

伊藤恒敏 東北大学大学院教授 前・銚子市病院事業あり方検討委員会委員長 前・銚子市立病院指定管理者選定委員会委員長 ●定価:2,000円(税込) ●四六判/232頁